

Hospitality

地域のホスピタリティを訪ねて

商工会議所青年部(YEG)とは どんな団体？

江津商工会議所青年部(江津YEG)

令和元年度 会長 益子原 健



商工会議所青年部(YEG)とは

商工会議所青年部(YEG)は商工会議所に加入している企業の経営者もしくはそれを担う若者で構成されています。私たちYEGには「綱領」という方針・主義主張を箇条書にしたものがあります。この綱領を抜粋すると、**地域社会の健全な発展を図り、次代への先導者としての責任を自覚し、地域の経済的発展の支えとなり、豊かで住みよい郷土づくりに貢献する**とあります。その綱領のもと、私たちはYEGに所属し活動しています。そんなYEGに入会している私たちに、良く聞かれることがあります。

「YEGをやって、何のメリットがあるの？」

地域を元気にすることを目的にしたイベント活動や、それを実施するため、仕事終わりに集まる会議に時間を費やし、苦労は多くあります。そのさまざまな活動の中で、メリットの捉え方は人それぞれだと思いますが、私が思うメリットは、大きく2つあると感じています。

YEGに所属するメリット

一つは**「出逢い」**こそ財産。江津のメンバーはもちろん、県内外の青年部会員と出逢い、会話すること。その全てが異業種・同業種交流の場であり、広い視野と人脈の形成に努めることがビジネスのヒントとなり、自己成長に繋がります。

もう一つは仲間や地域のことを思い責任を持って本気で行動することによって、周りからの**「信頼」**というビジネスで最も重要な要素を獲得できます。そのメリットを共有することが出来るのが、この団体だと思います。

「中国ブロック大会 江津大会」への想い

その活動の中で、令和元年10月に『日本商工会議所青年部第37回中国ブロック大会江津大会』を、江津市で開催することになり、私たち江津YEGがその大会を主管することになりました。

この大会は、中国地方の各地で毎年開催されますが、**島根県内では40年に一度の開催**となります。毎年各地で開催されているこの大会には、中国地方を中心に全国から若き経営者たち(YEGメンバー)が1000名~1500名の登録し開催地へ訪れます。

〈開催地テーマ〉

やるしかない! ~笑顔ひろがる未来のために~

中国地方で人口が一番少ない市、江津市。消滅可能性都市!?東京からの移動時間距離が全国で一番遠いまち江津市(高校の教科書「地理A」に掲載)。そんな自虐ネタを挙げればキリがないくらいあります。

しかし、そんなまち、この時代だからこそ青年経済人として地域産業の発展、住みよい郷土づくりの進歩に向け高い志をもった行動が必要です。私たちが住む江津市は、多くの先人たちの熱い思いによって創られました。かつて時代と地域を先導した偉人たちが活躍したのは、我々と同じ青年期。次は私たちがその意思を引き継ぎ、未来を創造し、笑顔が広がる地域づくりを目指します。

やるしかない! 愛する地域の為に、使命感をもって
やるしかない! 消滅可能性都市?消えてたまるか
やるしかない! 未来を背負う地域の子どもの為に
やるしかない! 責任世代として立ち止まる訳にはいかない
やるしかない! ... そう、俺たちがやるしかないんだ!!

今年10月、この大会この江津市へ訪れる人に、こんなまちだからこそ出来ているモノ・コトを見て感じてほしい。このまちでイキイキ活動している我々を見て感じてほしい。やるしかないまち、江津を体感してほしい。『私たちは何故、この地域で商売をしているのか』『私たちは何故、この地元で活動をしているのか』『ココにいる理由』を、今一度考え見つめなおし、更に地域を思い地域を愛する、笑顔が広がる未来の為に、やるしかない!!



今年5月に江津で開催した中国地方のYEG会長が集まる「第1回会長会議」



中国地方の各地で江津大会のPRを行なっている様子(山口県山口市)